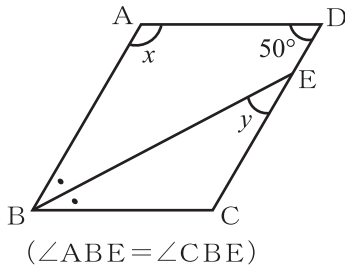


# 四角形(5)

【1】次の図の四角形ABCDで、 $\angle x$ 、 $\angle y$ の値をそれぞれ求めなさい。

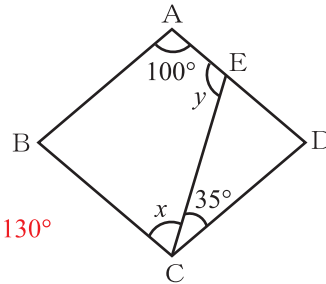
(1) 平行四辺形ABCD



平行四辺形の対角は等しいので、  
 $\angle D = \angle ABC = 50^\circ$   
 よって、 $\angle ABE = \angle CBE = 25^\circ$   
 平行線の錯角は等しいので、  
 $\angle y = \angle ABE = 25^\circ$   
 三角形の内角の和は  $180^\circ$  なので、  
 $\angle y + \angle CBE + \angle C = 180^\circ$   
 $\angle C = 180^\circ - (\angle y + \angle CBE) = 130^\circ$   
 平行四辺形の対角は等しいので、  
 $\angle x = \angle C = 130^\circ$

答え  $\angle x = 130^\circ$   $\angle y = 25^\circ$

(2) ひし形ABCD



平行四辺形の対角は等しいので、  
 $\angle A = \angle x + \angle DCE$   
 よって、  
 $\angle x = \angle A - \angle DCE = 110^\circ - 35^\circ = 65^\circ$   
 平行線の錯角は等しいので、  
 $\angle CED = \angle x = 65^\circ$   
 $\angle y + \angle CED = 180^\circ$   
 $\angle y = 180^\circ - \angle CED = 180^\circ - 65^\circ = 115^\circ$

答え  $\angle x = 65^\circ$   $\angle y = 115^\circ$

【2】次の①から④の条件のうち、四角形ABCDがつねに平行四辺形になるものをすべて答えなさい。ただし、④については、対角線ACとBDの交点をOとする。

- ①  $AD = BC$ ,  $AB \parallel DC$       ②  $\angle A = \angle C$ ,  $\angle B = \angle D$   
 ③  $\angle A = \angle D$ ,  $\angle B = \angle C$       ④  $OA = OC$ ,  $OB = OD$

答え ②, ④

【3】平行四辺形のうち、次のような性質を持つものを特に何というか答えなさい。

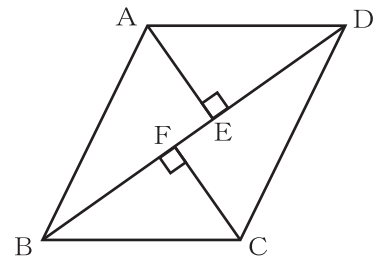
- (1) 2本の対角線が等しい。      (2) 2本の対角線が垂直に交わる。

答え 長方形

答え ひし形

【4】平行四辺形ABCDで、頂点A, Cから対角線BDに垂線をひき、交点をそれぞれE, Fとする。このとき、 $DE = BF$ であることを証明しなさい。

$\triangle AED$ と $\triangle CFB$ で、仮定より $\angle AED = \angle CFB = 90^\circ \dots$ ①  
 平行四辺形の対辺なので $AD = CB \dots$ ②  
 平行線の錯角は等しいので、 $\angle ADE = \angle CBF \dots$ ③  
 ①, ②, ③より、斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle AED \equiv \triangle CFB$   
 合同な図形の対応する辺は等しいから、 $DE = BF$



【5】右の図で、四角形ABCDが折れ線PQRを境界線として2つの部分㊦, ㊩に分けられている。それぞれの部分の面積が変わらないように、Pを通る直線で境界線を引きなさい。

- ① PとRを結ぶ。  
 ② PRと平行で点Qを通る直線を引き、BCの延長線との交点をSとする。  
 ③ 点PとSを結ぶ。このとき $\triangle PQR$ と $\triangle PSR$ は、底辺PRが共通で $PR \parallel QS$ より、高さが等しいので、 $\triangle PQR = \triangle PSR$ となり、㊦と㊩の面積は変わらない。

